

彦根市立鳥居本中学校の紹介



□鳥中教育のめざすもの

◎学校教育目標

「自主的・創造的精神に満ち、未来を拓く
心豊かでたくましい生徒の育成」

◎校訓

「冷暖自知し、随処に主となる」

◎一校一行運動

「授業の始まり終わりの挨拶をしっかりとしよう」



□学校の特徴

本校は、彦根市の東北部に位置し、校区は東に男鬼峰を望み、西に佐和山を控える細長い平野部に、中山道・国道8号線・近江鉄道・JR・新幹線・名神高速道路が通っています。校区の中心部の中山道沿いには、昔からの宿場町の面影を色濃く残しています。生徒は、このように古い歴史と豊かな自然に恵まれた中で落ち着いて勉学に励んでいます。保護者や地域の人々の教育に対する関心も高く、たいへん協力的です。

彦根市内では、唯一の1保育園・1小学校・1中学校の学区で、市内で一番小さな中学校です。本校は、長い歴史と伝統を持ち、次の5つの特徴を誇りとして掲げて、特色ある教育活動を進めています。

- 鳥居本という地域に根ざした特色ある取り組みを進めてきた学校
- いろいろな学習活動において、様々な体験活動を重視してきた学校
- 教育研究に熱心に取り組み、その成果が生徒の育成に生きている学校
- 体づくりや健康への理解が深く、部活動でも大きな実績を残してきた学校
- 保護者や地域の人々に支えられ、一体となって教育を進めてきた学校

(1) 生徒会活動の紹介

生徒会執行委員会を中心にあいさつ運動やボランティア活動をはじめとして、よりよい学校生活を送れるように、いろいろな活動を活発に行っています。

S B T (スーパービューティフル鳥居本) 特別委員会は、平成16年に生徒会長の提案で作られた組織で、全校生徒に呼びかけて校内だけでなく校外の地域の環境美化にも積極的に取り組んでいます。

また、生活厚生委員会が運営する本校伝統の『無人売店』は、これまで無人販売でも何らトラブルが発生しておらず、本校生徒の誇りになっています。

- 生徒会本部執行委員会
- 生活厚生委員会
- 代議員会
- 広報委員会
- 環境委員会
- 保健体育委員会
- 図書委員会

【あいさつ運動】



明るく元気よく
「おはようござい
ます！」と声かけ
を行っています。

【無人売店】



商品は、学用品を中心に揃えてあります。
この売店の設置と運営は鳥中生徒の誇りです！

【生徒会ボランティア活動 S B T】



学校や地域を美しくするためにS B Tのゼッケンをつけて活動しています。

★S B T = スーパービューティー鳥居本

【ちゃんとしようぜ鳥中大キャンペーン】



「自分たちの学校生活は自分たちで良くする！」
生活向上をめざして、全校が班対抗で競い合います。

(2) 学校行事の紹介

<4月>

【交通安全教室】



交通事故に気をつけて！
自転車利用時は、いつも、ヘルメット着用で命を守ります！

【椎茸植菌 (小学6年生・中学1年生)】



森林組合の方の指導を受けて、一人1本ずつ原木に椎茸の菌を植え付けます。秋の収穫が楽しみです。

【男鬼森林学習】
【森林学習（1年）】



男鬼の山道を登りながら、学芸員さんから、森林や自然について学習します！

【植える（1年）】



スギやヒノキの苗木を植え付けます。しっかりと植え付けないと枯れてしまうのでいねいに植えます。

【育てる（2年）】



大きな樹に育てるための間伐作業を体験します。安全のために、ヘルメットは必需品です！

<6月>

【救命救急講座】



全学年が、救急救命の方法を学びます。3年生は、救命方法の体験実習（訓練）も受けます。

【1・2年生校外学習（京都市内／私のしごと館）】



一年おきに、学研都市にある「私のしごと館」を訪ねて、キャリア教育として、見学と、しごと体験を行っています。

一年おきに、京都市内で伝統文化の体験活動を中心とした課題班別活動を行っています。

<7月>

【結団式・団別集会・団対抗球技大会】



体育祭に向けて、各学年が「赤」「黄」「青」の三つに分かれて全校縦割り団を結成します。結団式の後、まず、球技大会で団対抗でチームワークを競います。

<8月>

【男鬼森林学習】



男鬼森林学習の最終段階「活用する」

間伐材から製材した板を使って、一人ひとりがプランターケースを製作します。

【活用する（3年）】



<9月>

【体育祭マスゲーム（威風堂々）】



体育祭のフィナーレを飾る集団演技。全校生徒で、「威風堂々」の曲に合わせて、組体操を行います。

【体育祭マスゲーム（よさこいソーラン創作）】



鳥中伝統となった、団対抗よさこいソーランの演技です。毎年、各団で工夫したオリジナルの踊りと圧倒される迫力に、見る者が感動させられます。

【体育祭団競技（団対抗タイヤ引き）】



5本の奪い合います。力も大切ですが、チーム一体となった作戦がものをいいます！

【体育祭競技（ふれあい種目）】



保育園児・小学生・地域の方と一緒に競技して、ふれあいを深めます。

【鳥居本ヒューマンゼミナール | コース別発表会】



本校独自の伝統となっている『総合的な学習の時間』の取り組みです。

個々の設定した課題内容の近い者どうしで、異学年グループのゼミを作り、自分たちの研究テーマについて調査研究を行い、発見したことやわかったことを発表します。

3年生は各ゼミのリーダーとなって、1・2年生を指導し、知恵を出し合い考えを述べます。

<10月>

【マラソン大会】



40年間、続く鳥中伝統行事です。

なんと、40年前からの歴代の生徒の名前が書かれた着順カードを今も大切に使っています！

合唱活動に全校上げて力を入れて取り組んでいます。彦根市音楽会でも、金賞受賞常連校となっています。

【チャレンジWEEK（2年生職場体験学習）】



キャリア教育の一環として、自分が興味関心を持った職業体験を各事業所へ出かけて、5日間連続して行います。学校を離れての学習でたくさん学ぶことができます。

<1月>

【お正月遊び大会】



生徒会主催で、日本伝統の冬の遊びの「カルタ」「将棋」「カロム」などの大会を開いています。小学生を招いて学年を越えて、楽しく競い合っています。

<2月>

【お年寄りとのふれあい交流】



地域のお年寄りの方々と、一緒に作業をしたり、お話を聴いたり、昔の遊びを教えただいたりして交流を深めています。

<11月>

【鳥中祭（鳥居本ヒューマンゼミナール | 発表）】



9月のコース別発表会で、各コースの優秀グループに選ばれたゼミが、鳥中祭で発表します。各コース代表の発表は、さすがに素晴らしく、新しい発見や工夫が見る人の目を引きまします。

【鳥中祭（合唱コンクール）】



【彦根市中学校音楽会】



<3月>

【鳥居本ヒューマンボランティア（鳥居本駅清掃）】



3年生が、卒業前に、お世話になった地域をきれいにして、感謝の気持ちを表しています。
「公民館、保育園、鳥居本駅・・・お世話になりました。
・・・ぼくたちはここで育ったんだ。ありがとう」

□設置部活動の紹介

【ハンドボール部 男・女】



男女とも毎年近畿大会に出場するなど、伝統もあり滋賀県の強豪チームです。毎日、厳しい練習に頑張っており取り組んでいます。

【剣道部 男・女】



男女とも「心技一如」を部訓として、日々稽古に頑張っています。多くの部員が有段者となり、心と体を鍛えています。

【吹奏楽部】



本校唯一の文化部で、各種コンクールでは、常に入賞の実力を持つ部です。部員全員が、毎日、熱心に練習しています。

□校内研究

(1) 研究主題

9年間を見通した人間力を高める指導の在り方を求めて
～まなび・ふれあい・そだちを大切にしたい鳥居本教育の創造～

(2) 研究の内容

一つ目に、ふるさととの豊かな関わりに焦点を当て、子どもたちが住んでいる地域の「人・文化」「社会」「自然」の3つの領域において義務教育9年間を見通した指導内容や指導方法、教材の開発など、カリキュラムを作成し実践を積み重ねます。地域をフィールドとした体験学習を進め、子どもたちの郷土愛を深めるとともに、生活の基盤を確立し、社会的に自立できる力を育成するための教育課程を研究します。子ども同士がよさを認め合い支え合う学級づくりや異学年間や小・中学校での異年齢集団による縦割り活動等を通して、豊かな人間性や社会性を育みます。

二つ目に小・中の教育課程を検討し、学びの連続性を追究することにより、子どもたちの学ぶ意欲と確かな学力ならびに表現力（書く力）の定着を図ります。

三つ目に学力の習得を支える基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん等）の向上について実態を把握し、子どもたちの学習習慣づくりに取り組めます。



① 確かな学力の定着

・小中学校の教員の連携・交流の中から学びの連続性を追究することを通して、「思考力を高める」指導の工夫・改善を図ります。

② 豊かな人間性の育成

・縦割り活動などの異年齢交流や地域の様々な人々との交流を通して、思いやりの心や社会の一員としての自覚を養い、豊かな人間性や社会性の育成を図ります。

・委員会活動やクラブ活動、学校行事の特別活動や中学校の部活動などの児童・生徒の交流を通して、個性の伸長と教職員の資質の向上を図ります。

・ふるさと鳥居本を中心にした系統的な学習の創造を行います。

③ 学力を支える基本的な生活習慣の確立

・家庭との連携を深め、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣の定着、家庭学習による学力の定着を図ります。

・小中共同「一校一行」（あいさつをしっかりとしよう）を推進します。

